

## 第2回小松川・平井地区中学校統合に向けた合同会議 議事録(要旨)

【日 時】令和元年 6月27日(木) 18:30～19:21

【場 所】小松川第一中学校 会議室

### 【主な内容】

#### 1. 前回の議事内容確認について

- ・議事要旨は区のホームページに掲載していく。
- ・保護者への情報提供については7月上旬から中旬にかけて各小中学校の保護者会で統合の概要を説明したいと考えている。
- ・町会関係の方には7月4日に開催される小松川平井地区連合町会の定例会で説明したいと考えている。
- ・前回の合同会議でご意見いただいた小松川二中也含めて、小松川・平井地域で2つの新校として計画を進めていくのはどうかという意見に対して、区として小松川二中はそのままとし、当初のとおり小松川一中・小松川三中・小松川二中夜間学級を統合する計画を進めていく。

#### 2. 保護者説明会について

- ・7月からの保護者会での説明以降は、適宜ホームページでの掲載や保護者会で説明を行い、情報を提供していきたいと考えている。

#### 3. 小松川・平井地域中学校統合計画(素案)について

- ・当初掲載していた小松川・平井地域の学校別の生徒数の推計は今後、統合に伴う校数の減少や通学区域変更も行われるので、かえって分かりづらいので削除した。

#### 4. 通学区域案について

- ・教育委員会としては今回新たに示した小松川小・小松川二小を小松川二中の通学区域とする案を進めていきたいと考えている。

### 【主な意見と回答】

#### 1 前回議事録について:

私たちの提案を教育委員会でたくさんの検討をしていただいたこと、回答をいただけたことに感謝する。ただ、率直に申し上げて残念な結果である。地域という観点から中学校の通学区域の大幅な変更というタイミングに今一度小松川平井という地域全体で中学校再編という最後のチャンスとして提案させていただいた。区からの回答を受け止め、最大限子どもたちが学びやすい充実した環境を第一優先に考えて、また、学校を支える地域にとっても心から応援できる、そして先生方にとっても働きやすい素晴らしい学校がこの町に完成して、運用されていくことに、私たちも力を尽くしたいと思っている。

#### 2 保護者説明会について:

意見なし

### 3 小松川・平井地域中学校統合計画(素案)について:

特別支援学級の小松川二中情緒の学級数の記載がないのは巡回指導が入るため記載がないということか。

その認識で合っている。分かりづらいので、表現の仕方を検討する。〔事務局〕

### 4 通学区域案について:

今回示された案が良いと考えている。町会が二つに分かれると他の諸問題が出てきてしまう。

現通学区域は京葉道路より南が小松川二中、線路より北が小松川三中であり、真ん中にある小松川一中の通学区域が分断されてしまう。これはどの通学区域案でも変わらないと思う。小松川一中と三中の統合の割には、小松川一中が分断されてしまう。それを少しでも緩和するために学校選択の優先権を導入するということを提案したい。

令和4年の選択制にあたっては、現小学4年生が令和4年に中学1年生になる。今後の進学にあたっての学校の選び方についても色々な形を考えていかなければならない。つまり、兄弟関係や地域関係、特別措置、指定校変更のあり方も含めて検討していきたい。〔事務局〕

学校選択制の優先権をどのくらいの期間設けるかが大事だと思う。5年～10年経てば地域になじむと思うが、最初の数年間の優先権は検討していく余地はあると考える。

検討する。〔事務局〕

兄弟の入学時期によっては通学区域が変わってしまうので、来年も踏まえた優先権を検討して欲しい。兄弟関係という中の特例措置は他校でも同様の例があるので、検討させていただき、ご案内できればと思う。〔事務局〕

小学校へのアナウンスはどの時点でどのように考えているか。

今回示された案で一定程度合意が取れれば、小学校に案として話ができたという思いではある。ただ、この会議でまとまっていない案を示すとかえって混乱を招くので、ある程度決まってから小学校へアナウンスするのが適切だと考えている。〔事務局〕

二中改築時に、私と子ども宛に通学区域の変更のお知らせが来て、その中には通学区域の相談は個別で応じますという記載があり、当時とてもありがたいと思った。今回もお願いしたい。

今回、合同会議の中で案をお示しして、一定程度合意が得られれば、固まった案として皆様に広く一般的にオープンにしていくことが大事だと考えている。また、個別具体的な事情があると思うので、通知の中でご案内し、柔軟に相談できる環境を整えていきたいと考えている。〔事務局〕

アナウンスは現6年生にも行っていくのか。

学校選択制の中で今の6年生がどの中学校を選ぶかというのは直近のタイミングになる。

例えば、現二中の通学区域のお子さんの中には令和4年には統合校の通学区域になるお子さんが一部いる。そういう方は令和4年4月には統合校を前提とし、それを踏まえて一中・三中を選びたいと

いう気持ちも当然ある。現在、一中は抽選校になっており、統合校を視野に入れて、一中を選びたいという方がいると思う。それは今の学校選択制のあり方で一中を選べるが、統合・通学区域の変更という情報をアナウンスしたうえで学校選択をするべきだと考えている。その中で一中の選択に漏れた場合、二中に行くか三中に行くかは柔軟に対応していきたいと考えている。(事務局)

生徒としては、それがベターではあるが、実際問題は駅周辺からかなりの人数が学校選択制で入学してきている状況であり、そういった人の中で抽選に外れた生徒は新校の前を通り過ぎて、二中に通わなければならない。その方たちにはルールのとおりに進めていただければと思う。住所を変えてでも入学してくる子がいるのが実態なので、作ったルールをきちんと実行していくことが行われないと、運によるものではなく経済力の差で学校が選択できてしまう家庭が出てくるということが起こりうることも念頭においてほしい。

原理原則的なルールあるいは権利を保障することも含めてきちんとお知らせしたい。(事務局)

単純に平井南小の子たちが全員一中に行き、抽選になったとしたら一中のクラス数を3クラスから4クラスに変更することは考えているか。

可能性としてはあるが、学校選択制の中で、受け入れできる人数は先生方との協議や地域バランスを考えさせていただきたい。(事務局)

今回示した通学区域案について、大きな反対意見がなければ、一定程度ご了解をいただけたとして進めさせていただきたいが、どうか。(事務局)

自分の子どもは統合経験者であるが、意外に子どもたちは友達や魅力のある学校を選ぶので、いい学校を造ることができればどれでもよいと個人的には思う。ただ、今日の議論内容も事実ではあるので、配慮できればいいと思う。

学校選択制の優先権があるのであればよいと思う。ただ、先ほど検討するという回答だったが、もし無理なら早めに言ってほしい。

検討する。(事務局)

以上